



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

「白神十二湖山開き 安全祈願祭」に参加しました

今年も例年より早い雪解けと新緑の訪れを受け、昨年より10日も早い4月9日に深浦町松神にあるアオーネ白神十二湖において深浦町役場主催による「令和6年度白神十二湖山開き 安全祈願祭」が開催され、青森県や周辺市町村、津軽森林管理署等の関係者と共に当センターからも2名参加しました。

はじめに安全祈願祭が行われ、山伏装束をまとった神主による祈禱と響き渡るホラ貝の荘厳な音とともに、今年度の白神山地及び津軽国定公園十二湖等での無事故無災害を祈願しました。続いて山開き式典が行われ、主催者である深浦町吉田町長のあいさつ及び来賓祝辞が述べられました。その後運航路線バス等の記念テープカットが行われました。テープカットはバスの前で行う予定でしたが、当日は雨天のため室内で行われました。

式典後は森の物産館キョロロ前に移動し、あいにくの雨の中参加者皆傘を差しながら青池までの散策を行いました。とても肌寒く、青池もいつもとは異なる群青色でしたが、新緑が広がる中美しい姿を見せていました。

5月25日にはこの十二湖で当センターの森林教室も行います。その時は晴れて澄んだ青池が見られますように。(森林教室の様子は次号に掲載予定です。)



関係者によるテープカット



群青色の雨の青池

「白神の森遊山道開山式」に出席しました

4月19日(金)は、鰺ヶ沢町主催による「白神の森遊山道開山式」にセンターから3名が出席しました。

当日は残念ながら雨となり、くろもり館内での開山式と安全祈願が行われました。

その後は舞戸・西海小学校6年生計43名に当センター所長による写真などを使ったクイズ形式の森林学習が行われ、特にクマについて「日本にはクマは何種類いるでし

よう・クマに出会った時の対処方法」などのクイズに有り余る元気で子供達が答えていました。

その後、トレッキング学習として小学生は何班かに分かれ雨上がりの足元が滑る中、白神に精通したガイドさん達に白神の森遊山道を樹木や草花の名前だけではなく白神山地が世界遺産となった経緯を説明され、ただ聞くだけではなく疑問に思ったことを子供達が熱心に質問していました。

私達もガイドさんの話を興味深く聞かせてもらいました。今度は晴れている時に来てみたいと思います。



写真パネルを使用して動物の説明中

鱒ヶ沢町緑の街頭募金を実施しました

5月17日（金）生活環境の緑化並びに森林整備等の事業を推進し、郷土の発展に寄与することを目的に鱒ヶ沢町緑化推進委員会による街頭募金が行われました。当日は鱒ヶ沢町内の「さいかい緑の少年団」（西海小学校）の4～5年生13名、「舞戸小緑の少年団」（舞戸小学校）の4年生39名が、鱒ヶ沢町町長代理農林水産部課長をはじめとする緑化推進委員会のメンバー、当センター所長と津軽森林管理署長代理鱒ヶ沢森林事務所地域統括森林官の2名が募金活動に参加しました。

参加者は、舞戸小学校で開会式を行った後に、鱒ヶ沢町2マートや海の駅わんど等5カ所に分散し、小学生は募金箱を持って元気な声と笑顔で「募金よろしくお願ひします。」と募金を呼びかけて、その声の元気さと頑張っている姿に、たくさんの方が募金してくださっておりました。その後、子供たちから緑の羽根を渡しながら大きな声で「募金ありがとうございます。」という声に、「頑張っているね。」などと笑顔で答えてくださっていました。



募金活動の様子

当日は、雨、風がとても強くて大変でしたが子供たちはとても元気に頑張って活動している姿が、いまだに、目に焼き付いている今日この頃です。

第1回自然再生活動について

第1回自然再生活動の日程についてお知らせします。
なお、詳細につきましては、決定次第、白神の絆及び当センターホームページでお知らせいたします。

*道路状況などにより内容を変更する場合があります。

開催日：令和6年7月20日（土）

開催場所：青森県中津軽郡西目屋村【予定】

